

アンケート集計（途中経過概要）

現行ビジョンの5つの将来像の達成状況の把握し、また丹波地域への率直な思いを様々な形で伺うため、丹波地域に関わりのある方を対象としたアンケート調査を下記のとおり実施している。

記

- 1 アンケート名 丹波地域の今とこれからのに関するアンケート
- 2 調査対象 丹波地域に関わりのある方（市外在住者も含む）
※目標標本数：1,000
- 3 実施形式 計15問のアンケートにweb上で回答
- 4 調査期間 令和3年8月24日（火）～ 令和3年9月30日（木）まで

9月6日時点の回答者の属性（フェイスシート）

○性別

男性	153
女性	63
指定しない	3
無回答	2
計	221

○年齢

10代	1
20代	39
30代	22
40代	41
50代	64
60代	39
70代	12
80代以上	2
無回答	1
計	221

○居住地

丹波篠山市	50
丹波市	109
その他	59
無回答	3
計	221

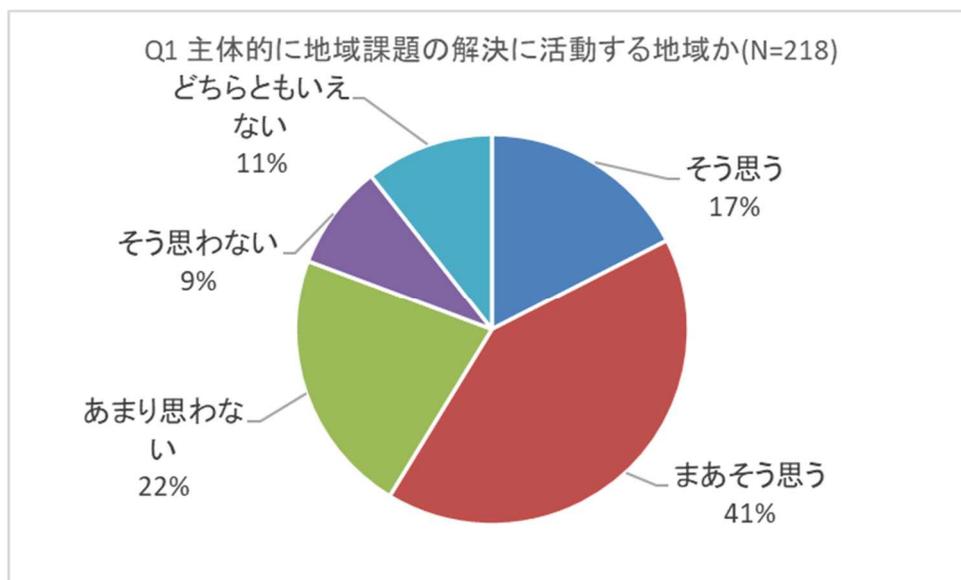
○職業

自営業	19
正規の職員、従業員	116
会社などの役員	18
派遣社員	0
家族従業者	1
パート・アルバイトなど	24
学生	16
専業主婦(夫)	1
無職	12
その他	13
無回答	1
計	221

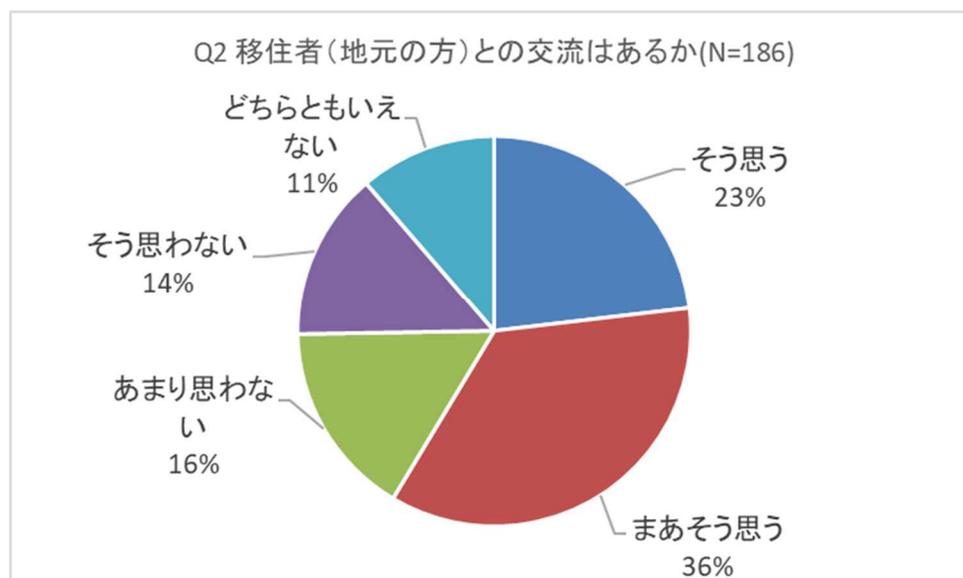
○居住地が「その他」の方の 丹波地域とのつながり(複数回答)

丹波地域で生まれた、 または暮らしたことがある	4
親戚の家がある	3
仕事やボランティアで関わっている	55
観光で訪れる	2
その他(学生団体の活動など)	3
計	67

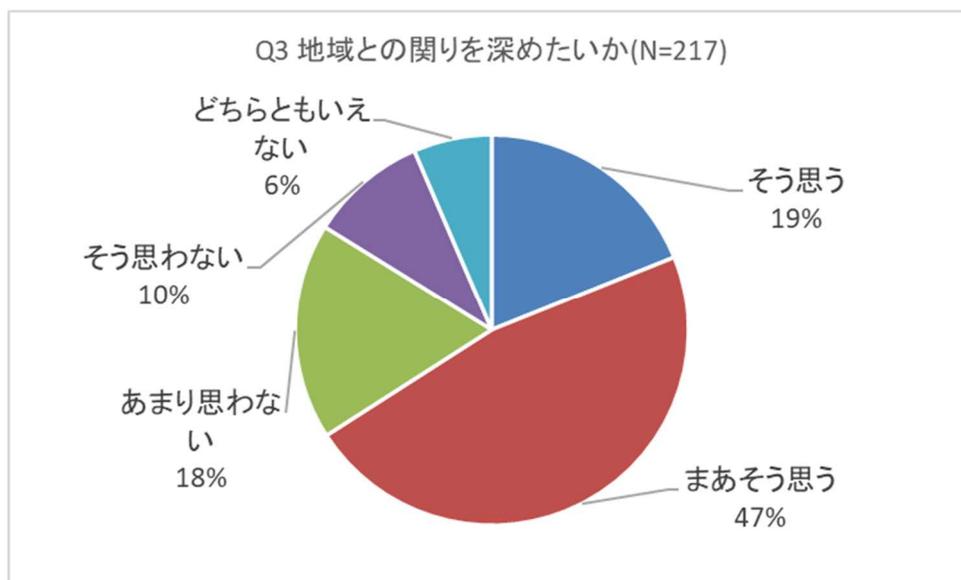
Q1.丹波地域は、地域課題の解決に向けて地域住民が主体的に活動する地域だと思いますか。



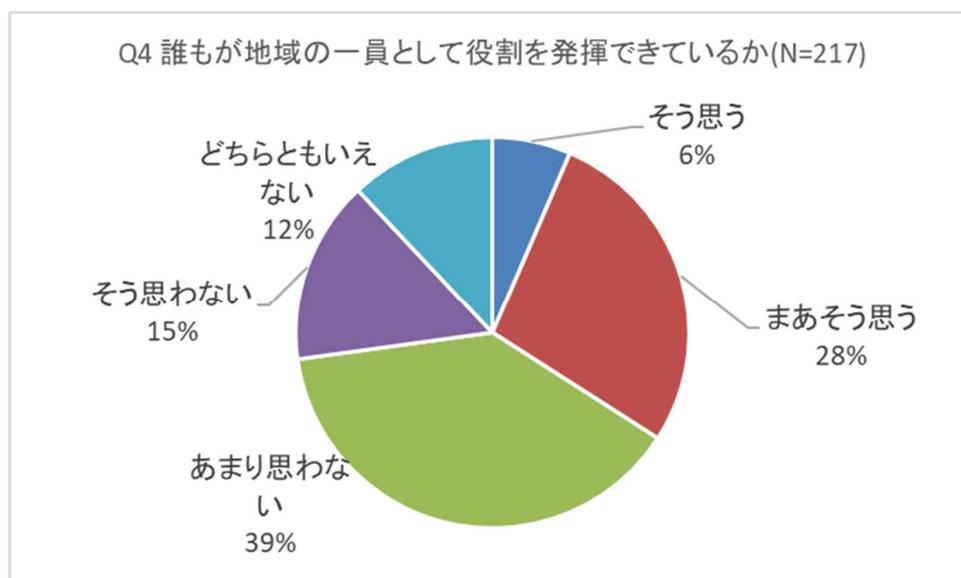
Q2. (丹波地域が地元の方) 丹波地域へ移住されてきた方との交流はあると思いますか。
(移住してこられた方) 地域の人との交流はあると思いますか。



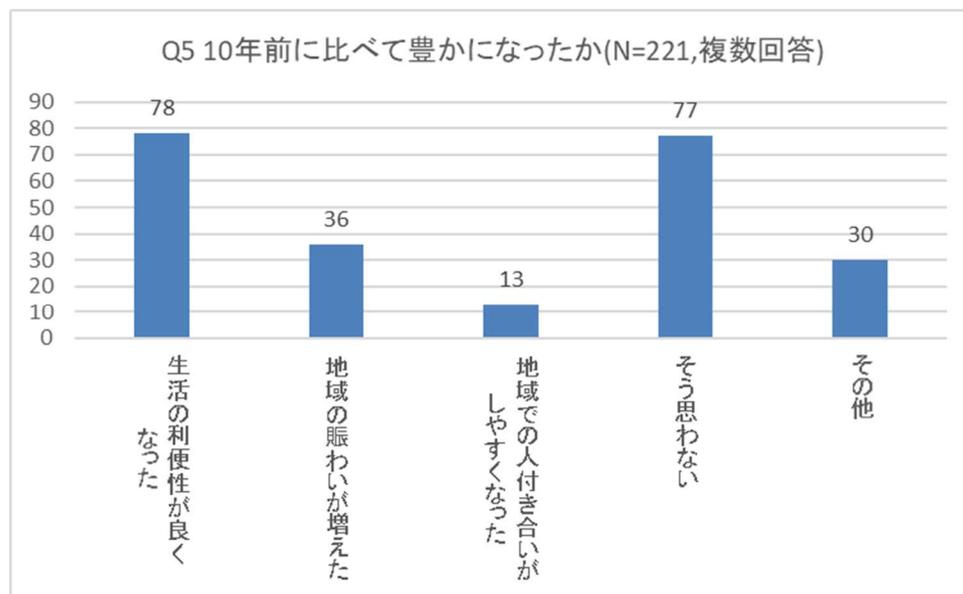
Q3.あなたは、地域との関わり（自治会活動への参加、困ったときの支えあいなど）を今よりも深めたいと思っていますか。



Q4.丹波地域では、国籍、文化、年齢、性別、障がいの有無などに関わりなく、誰もが地域の一員として役割を發揮できていると思いますか。



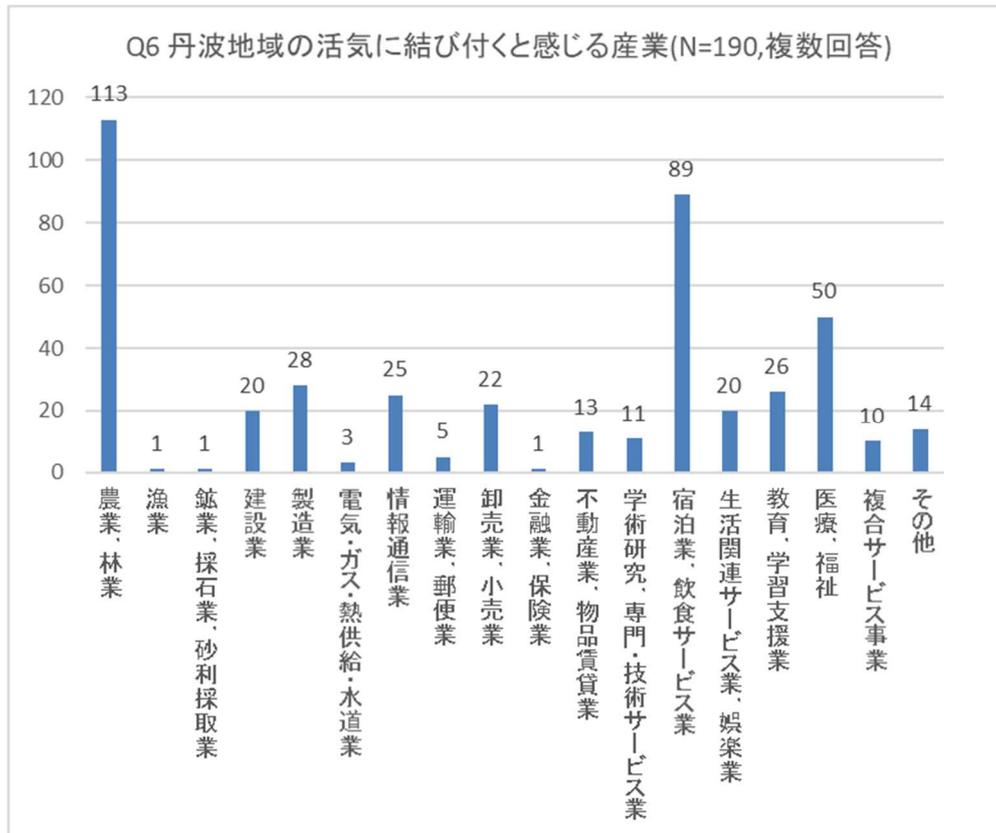
Q5.丹波地域の暮らしや社会は、10年前と比べて豊かになったと思いますか。(複数回答可)



Q5 「その他」の回答例

- ・鉄道やバスの衰退(JRの急行だいせんや京都丹後鉄道への直通特急の廃止)などにより車が使えない人の利便性、出かけたり店を選ぶ楽しさが減った。将来子育てするには不向きだと感じます。
- ・知っている範囲で言うと、この7年間で移住者、Uターン者の話は多く聞き、自己実現と地域貢献のために様々な活動が起こっていると思う。それは、7年前から増えていると思うし、そういった声も聞く。
- ・コロナ禍で2年にわたり地域行事やイベントが行えない状況は大変危惧している。10年前の賑わいをこれからどう取り戻すかよりよくしていくか課題が多いと思う。
- ・地域性もあると思いますが、段々と静かになってきた感じがします。皆さんと私も含め、歳を取ってきたんだと感じます。活気は無くなったわけでもなく、ただ日常を送って行く事(田んぼや畑仕事・自治会活動)が大変そうです。
- ・自治会の平均年齢が上がって、活動に問題が出てきている。
- ・農業に付加価値がつけやすくなっているのも、稼ぎやすい環境になっていると思う。
- ・高齢化や人口減少などで地域コミュニティや農地、伝統文化などの維持が難しくなっている。
- ・20年前に丹波を出て、5年前に戻ってきましたが、地域のコミュニティが小さくなっていると感じる。隣近所の付き合い方が希薄に感じる。
- ・空き家(住人の消滅)が増えた。
- ・10年前を知らないけれど、住んでいる間では地域の賑わいが増えたように感じる。
- ・それほど変わっていない。
- ・どの項目も地域差を感じる。
- ・休耕田が増えた。
- ・仕事の雇用延長が始まり、65才まで仕事を行い、その後地域での生活デビューが始まり、年齢的に対応が出来なくなっている。各自治会で、老人会の消滅が・・・65才から年金受給者となり十二分に老人では？地域で、後輩の生活者に対するメッセージが大切ではないでしょうか？”
- ・あまり変わらない。コロナという新たな地域内での活動形態が悪い意味で変化してきた。
- ・賑わいが増えた地域と、過疎化が進んだ地域と大きく開いてきていると感じる。
- ・治安が悪化した。

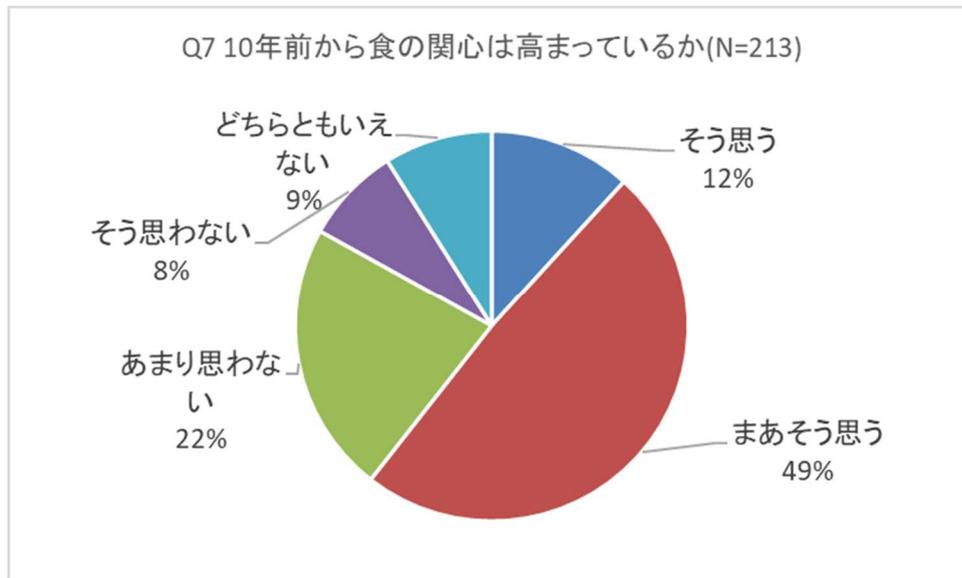
Q6.この10年間で、丹波地域の活気に結び付くと感じた産業はありますか。(複数回答可)



Q6 「その他」の回答例

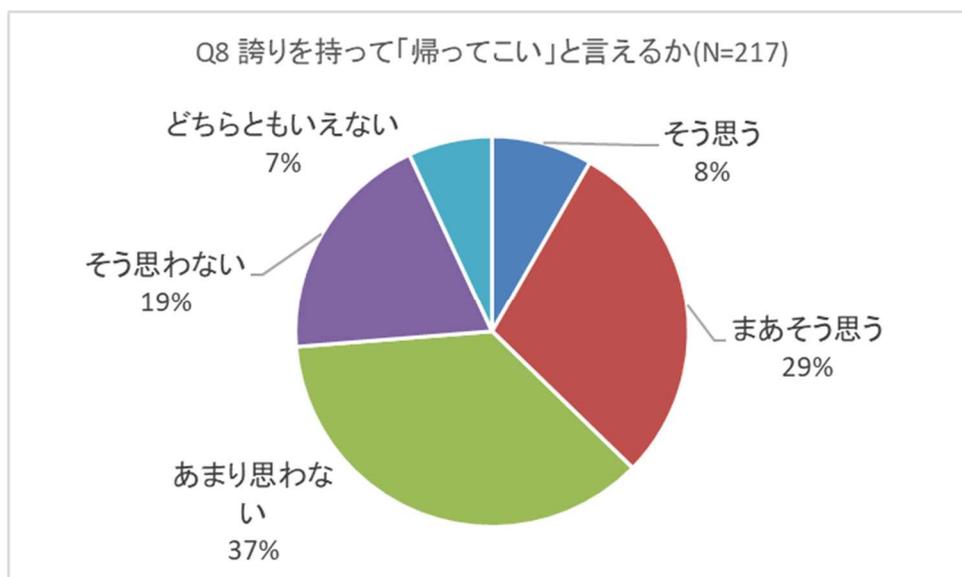
- ・丹波医療センターや隣接するセンター開業により施設の集約ができたこと、医療センターへの路線バスが運行したことにより駅から中心地への交通利便性が改善したのは良いことです。
- ・移住者の起業
- ・丹波という食の代名詞という地域ならではの地産地消の安全な給食の提供や、自然と共に成長できる子供の教育環境を整えられる能力が丹波地域にはあると思うし、それを実践することで、過疎化を減少させ、都市からの人口流入を増加することが可能になると思う。
- ・元々の産業を新に変えることは困難。ITなどを活用したり、新たな取り組みなどにより農林業活性化させることが、結局は近道。
- ・豊富な丹波の歴史や神社を前面に押し出せばいいと思う。
- ・良きにつけ悪きにつけ、活気につながる要素と感じたこと。
 - 良：大型店の進出、多様な飲食店の起業、医療、
 - 悪：個人経営小売店の減少、農業生産者の減少、宿泊業の減少
- ・城や歴史に関連する事業。麒麟の際にも實際殆ど力が入っておらず、とりあえずの間に合わせだったのは残念でした。

Q7.丹波地域は、10 年前と比べて農作物の地産地消や食育が進み、食に対する意識や関心が高くなっていると思いますか。

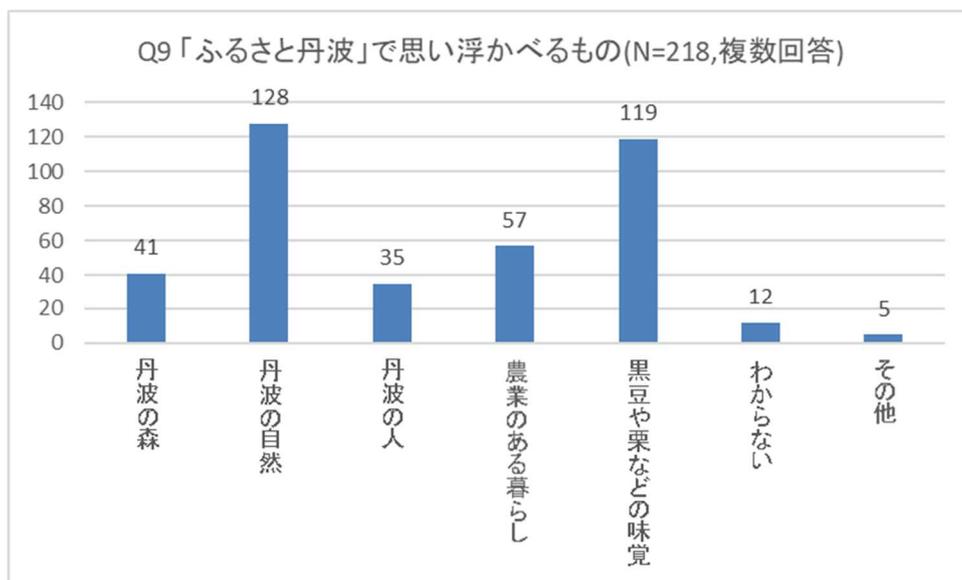


Q8.丹波地域は、進学や就職などで一度地域を離れた人に、誇りを持って「住みたい、子育てしたい、帰ってきてほしい」と言える地域だと思いますか。

(生徒、学生の方) 進学等で丹波地域を離れても丹波地域に戻ってこよう、またはずっと丹波地域に住みたいと思っていますか。



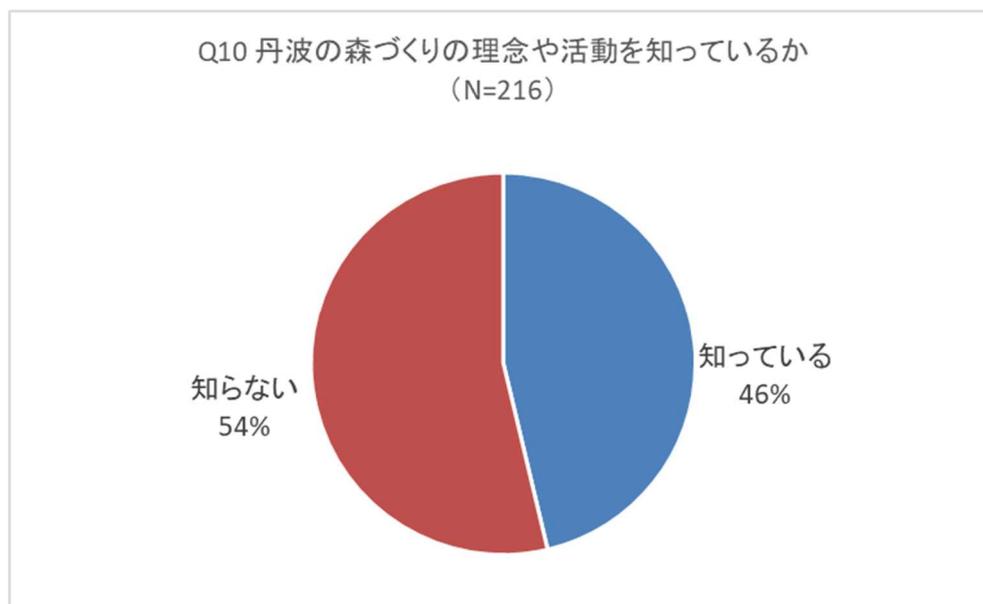
Q9.「ふるさと丹波」という言葉で、何を思い浮かべますか。(複数回答可)



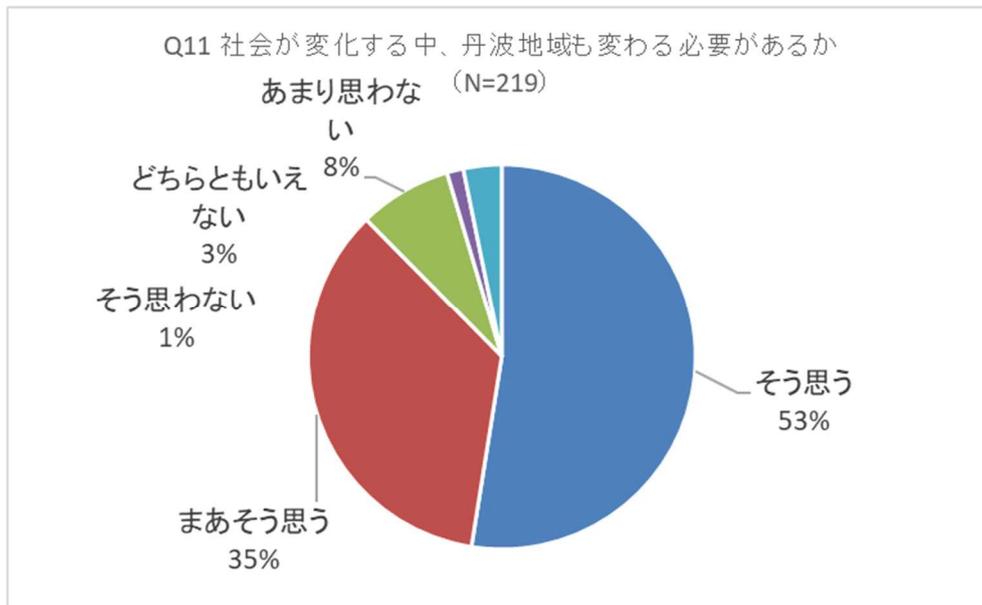
Q9 「その他」の回答例

- ・ 田舎 (たぶん、「ふるさと」の部分から)
- ・ 固定概念 (古き良き時代を今に伝えたいといった考えの押しつけ感)
- ・ 家族
- ・ 歴史、神社
- ・ 自身の出身地
- ・ きれいな空 (特に夜空)

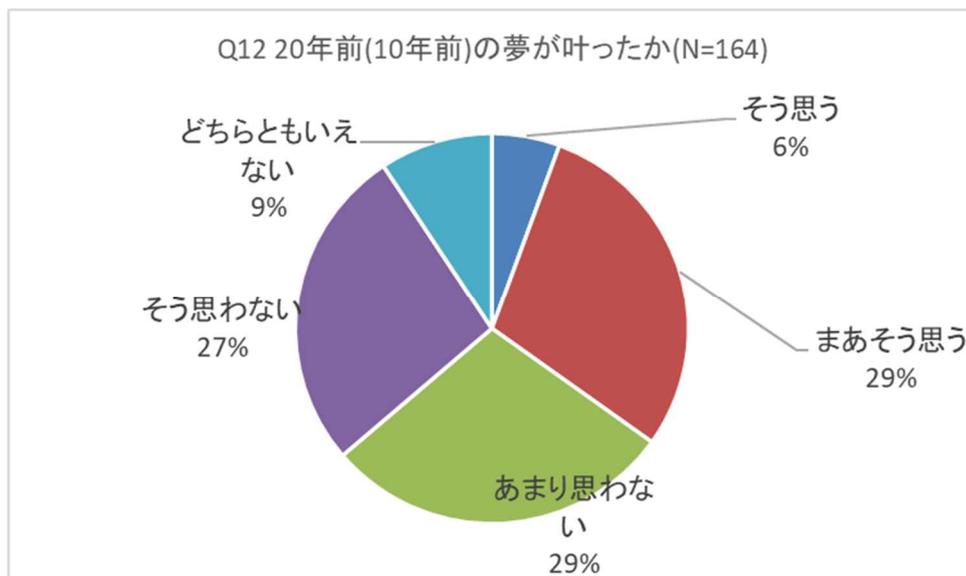
Q10.「丹波の森づくり」の理念や活動を知っていますか。



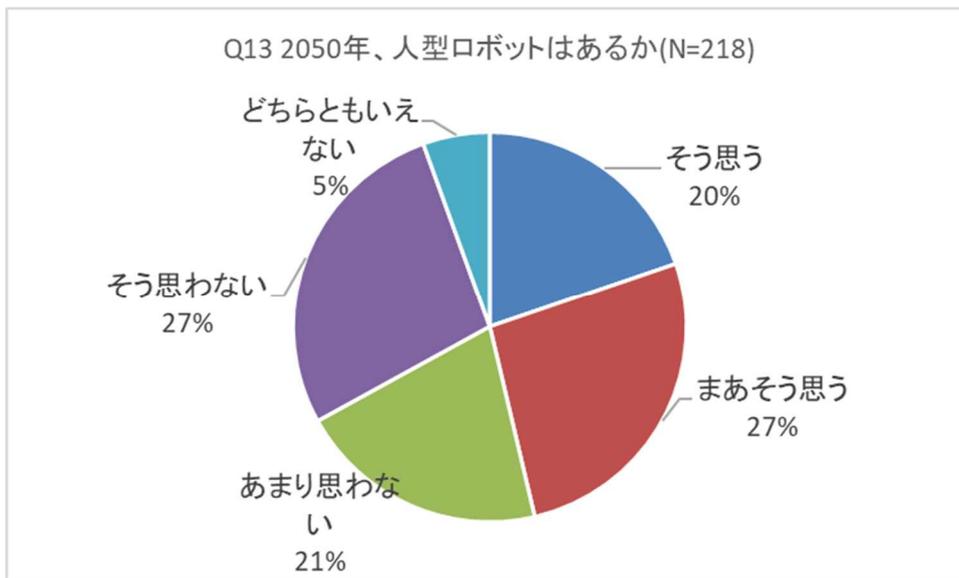
Q11.国際化、情報化が進み、社会が変化していく中で、丹波地域も変わっていく必要があると思いますか。



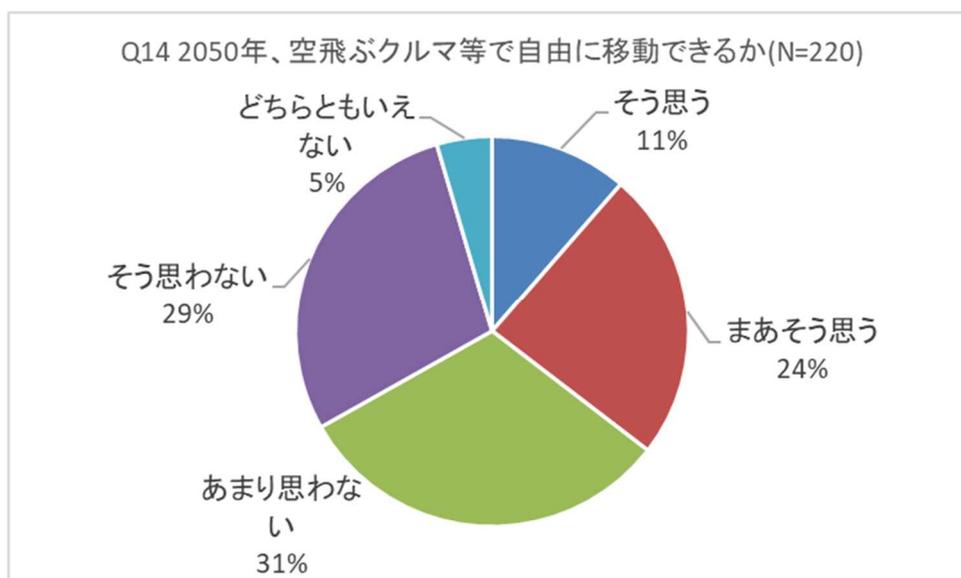
Q12.あなたが、20年前(20歳になっていない人は10年前)に思い描いていた夢は叶いましたか。



Q13. 2050年、あなたの家に人型ロボットはありますか。



Q14. 2050年、空飛ぶクルマなどで、行きたいところに自由に行けるようになってきていると思いますか。



Q15.あなたが地域に恩返しや貢献ができるとしたら、どんなことですか（自由記述）

1	新たに移住し農業を始めたい人と集落の人の中継をする。 道路や設備の不具合を関係機関に連絡する。
2	イベント等を通じた地域と人とをつなぐ場所づくり
3	移住者が増えることが望ましいが、丹波を第2の故郷として2拠点生活やボランティアなどに参加する方が、増えるような活動にかかわっていききたい。
4	思案中
5	職業生活の中で得たノウハウやスキルなどを地域づくりに生かせればいいなと思います。
6	少なからず仕事や生活を通じて得た知識や経験のなかから、地域に役立つものを伝えたり、ともに行動することができるかもわからない。 たとえば、行政の委員会委員や、地域で開催される講座などのスタッフとしての協力など。
7	丹波キッズアウトドア教室（ボランティア）
8	子供達に真の情操教育を伝えたいです。
9	自治会行事等の参画
10	自分の得意とすることで、誰かの役に立っていききたい。
11	自治会や子ども見守り活動、神社の氏子、寺の檀家のお世話などの旧来の地域活動
12	多種多様なコミュニケーションの場の設置 サークル活動の発案
13	地域の中でのイベントの仕掛け
14	デジタル人材育成や、環境づくり。
15	会社を経営しているので雇用で地域貢献や事業を通じて地域貢献ができと思っています。 仕事は工務店をしていますので空き家対策や町並みの保存などを積極的に行っていききたいと考えています。
16	一市民として、家族と楽しく暮らしながら、自治組織や社会の中で役割を見つけ実践し、周りの住民の皆さんと楽しく暮らすこと
17	自ら元気に積極的に生きる姿勢を示せるよう日々生きること
18	地産地消が最高の恩返しです。
19	今までの経験を伝えたい。 木作家ですので作品を通して作家さんを移住させたい。
20	地域活動に参加すること
21	地域貢献（自治会活動など）
22	地域の子どもたちに還元する、知識や技術などを伝えていく活動を継続したい
23	地域の魅力を発信する事。地域活動に参加する事。地域のこどもたちを見守る事。地域のお年寄りのお話相手になること。
24	丹波の森や自然を守るために、若い力でできることがあれば取り組みたい。
25	特産物の購入
26	地道に仕事をする 買い物は地元です
27	地域団体の活動における組織運営（総会等資料の作成や会計など）
28	こどもたちに自分の得意なこと（音楽など）を教える。

29	丹波地域外に住む家族や友人等にも丹波の良さや魅力を伝え、この地域を訪れてもらうこと。そして、それをまた別の人に伝えてもらうこと。
30	近隣の地域の行事に参加。
31	今でも地域の方々への恩返しと言うか、貢献のためには思っていますが、果たしてそれが喜んで貰えるのか、今となっては不安要素になっています。喜んで貰えることをとってやっても、結局萎んでしまったり、実は地域の方は望んでいなかったのか、よくわからなくなってきたと言うのが正直実感です。それでも諦めずに考えていますが、踏み込めなくなってきた自分もいます。皆さんを巻き込むよりも、自分で店や何かをする方がいいかもしれません。と言うことで、店をと考えています。
32	子どもの見守り
33	自分の身のまわりだけでも、キチンとやるべき事をやって暮らしていく事。
34	丹波市外出身として、丹波の魅力を知る、発信すること
35	高齢者が多い地域なので、地域の活動を中心になってしていくことが、恩返しになるのと考えます。
36	住んでいる地域の自治活動に参加する
37	地域行事への積極的な参加。 現在の仕事を通して地域社会へ貢献する（役に立つ）こと。
38	消防団などの活動
39	地元で買い物をする
40	福祉ボランティア活動や行政の予算の届かないところの草刈りや溝掃除や補修修理。
41	地域の良さを他の地域の方に伝えること暮らしよい地域になるようにすること
42	昔受けた恩と覚えるのは、やはり子供の頃の記憶になります。今では子供会や祭りなどの自治会行事や学校活動、旧町の花火大会のボランティアスタッフとして、恩返しの気持ちで貢献させて頂いております。
43	公務員として、税金の効率的な運用
44	丹波の魅力ある店や場所、地元企業を他地域の方、学生に知ってもらうこと。
45	PTA 活動を通じた地域活動
46	自分のできる範囲でボランティア活動をする
47	まだまだ男女の格差（全て）があり、女性が住み続けたいと思う方が少ないので、地元地域から昔からの封建的な処を変えられるようにしてみたい。
48	今まで蓄積してきた経験や技能を地域活性化のために役立てたい。
49	自治会など地域活動への積極的参加。
50	ふるさと納税。
51	丹波で楽しく生きる姿を子どもたちに見せること。 近隣の人と思いあったり、声掛けあったりの日常を送ること。
52	国内外に向けた観光振興策案
53	行政の仕事に就きました。
54	丹波の自然、環境を守るため SDG s を実践した環境保全活動
55	温故知新という言葉があるように、歴史のある街丹波の個性を残しつつ、更に現代の新技术とマッチングさせた新たな取り組みを提案することで、このまちや次世代に丹波の魅力を伝えていきたい
56	自己の生活（農作業）で精一杯で貢献できない。

57	微力ながら測量・設計分野において ・地域社会のインフラ整備の一端を担うこと ・災害復旧事業における測量設計での支援
58	ゴミの削減
59	住民としての責務を真摯に果たすこと
60	住み続けること。
61	自分に何ができるのか模索中。
62	74歳であと何年地域に貢献出来るか分かりません。2年前迄自治振興会会長をしてましたので、少しでも地域に貢献出来ること出来ないか考えています。今実行していることは、毎朝小学生の見送りをしています。昨日氷上中で悲しい事故がありました。あのような悲惨な事故が起きないよう安心・安全な地域にしたいと思います。行政も歩道の推進、信号の設置等にご協力頂ければ幸いです。
63	建設業を活かしたボランティア
64	納税・経済活性
65	高齢等で生活に困っている人がいれば力になったり、これから住む人達が困っていたら自分の経験を通じて力になること
66	とにかく地元地域に住み続けること
67	地域資源の掘り起こし
68	より、豊かな自然を大切に、自然豊かな地域を守っていきたい
69	産業の活性化の一躍
70	仕事やコミュニティーに関わる
71	地域活動への参加
72	若いと地域に貢献も考えるが、逆に地域に迷惑をかけないで生活することが貢献になる年齢だと思っている。
73	子育てに悩む親御さんの話し相手になる。 子供達の遊び相手、話し相手になる。
74	宿泊業をしています。都会からのお客様に田舎暮らしを体験してもらい、田舎の豊かな暮らし方を知ってもらっています。二拠点生活や移住につながる滞在を広げていきたい。
75	細々ではあるが、少しは地域の役に立っている事があると思っている。
76	草刈り
77	自分の得意分野を人に教える お祭りや、行事のスタッフになったり参加する
78	仕事で関わる
79	12年ほど前に移住してきて、色々みてきました。だからこそ考えることのできる今までのやり方を土台にした新しい産業を作っていきたいと思っています。でも現状は今までのやり方を変えたくない方々が主流なので10年は無理でしょう。
80	自然を守ることかなあ
81	事業者の支援をして、地域の経済規模維持の一助となる
82	地域住民の関わり等
83	地球温暖化防止活動
84	丹波地域で住み続けることで、何か地域貢献につながる事が出来るのではないかと考えています。
85	地域活動
86	会社と地域をつなげる

87	地域にお世話になっていないのに恩返しはない。
88	地元で協力する
89	自分の趣味（吹奏楽）を生かして演奏活動することによって、演奏を聴いていただいた地域の方々に貢献する。
90	ふるさと納税の活用
91	自分の仕事に自信を持ち、子供にバトンタッチをする事が、この業界で成長させて頂いたお礼だと信じ生活をしてきたつもりです。お陰様で、仕事の基盤を作ってくれたとは思いますがこれからは心配です。この丹波地域で生活出来る事、仕事に従事出来る事に感謝してまいります。
92	青壮年時代に都会で暮らして、定年後Uターンしてきたので、できるだけ地域のために役立ちたいと考え、自治会活動をはじめ地域とのかかわりのある活動に参加してきた。80歳を超えた今では体力気力の面でそうは活発に動けないが、伝統的な行事の存続や今後の地域の発展についての意見など提案していきたい。
93	そこに住む、その町の店を頻りに利用する
94	現在も行っておりますが、自治会活動を通じて地域に奉仕する。例えば清掃作業、草刈り作業等
95	地域の住民が全員が参加できるイベント
96	かいばらいと
97	自然保全活動
98	ふるさと納税
99	地域の特産物を親戚に広めたい
100	高齢者譜国に財政負担をかけすぎない、もっと子供や若者への施策に対する財政負担を進めるための理解者となる。
101	空き家などのリノベーション等、建築の知識を生かした地域活性化
102	未来の宝である子供たちの為になにか出来ることをしていきたい。例えば見守りたいに参加したり、読み聞かせをしたり、モノづくりを教えたり。
103	貢献する気は全くなし。
104	地域ボランティアなどに参加したい
105	ITの普及活動
106	子育て支援 子育て中の親世代が安心して働けるような 子供の預かり施設が充実されればいいと思います 病児保育や基本的な学習 生活習慣なども身につけられるような質の高さを実現できる態勢を行政とともに考える
107	丹波地域でしかない特産物のPRの方法を考える一員になりたい。 丹波市と言えば〇〇！と言うものを一つつくりあげたい。
108	地域の行事に参加するなど地域づくり 高齢者の見守り活動 草刈り等ボランティア活動
109	行政に頼らない暮らし
110	子供たちに、夢を抱かせるような地域活動を微力ながら行ないたいと思う。
111	世間話のなかで話題になるけど、ふわっとして消えてしまう想いやアイデア、危機感を記録し、他の人や未来世代に伝えていくこと。政策立案に役立つ形にまとめること。
112	仕事で貢献していきたい

1	<p>新しい価値観を嫌う土地柄、社会的弱者への理解の無さや侮辱や差別的発言(俗に言うマウンティング)が多いように感じる。支援する側の福祉職員も経験事例数が少ないため当事者目線の理解が無い。人材交流等で都市部の福祉職員を受け入れることが必要。</p> <p>街おこしや新規就農など新しいことを頑張ってる人は大抵移住者。代々住み続けている地元民との温度差が激しい気がする。ある意味地域衰退は自業自得のような気もする。</p>
2	<p>情報弱者に対する支援が必要。例えば、高齢者が生活のサポートを受けながら一人で生活できる方法を、元気なうちから知ることが出来たらいい。</p>
3	<p>若者たちが外に出ていかないような取り組みではなく、どんどん世界に羽ばたくような人材育成に取り組みつつ、世界で活躍した出身者や、その人々の活躍を通じて丹波地域に関心を持っていただいた方々を快く受け入れられるような地域になってほしい。</p>
4	<p>ここ4,5年は特に若い人の移住者、Uターン者が増えて、また皆さんそれぞれ仕事をもち自立しているので 丹波地域の将来は明るいと思う。</p>
5	<p>カルチャーを発信できる組織なり施設が欲しい。クリエイティブなひとが増える環境を整える。</p>
6	<p>産業への支援や計画が不足しているように思う。第1次産業が活発でも、第2次・第3次産業が外に出てしまうので域内での収入にしきれていない。</p>
7	<p>地域全体の建物が古く感じる。各所にある空き家、空きビル、空き店舗等を有効活用するほか、半ば廃墟となったようなところは早急に撤去し、緑化すればよいと考える。</p>
8	<p>丹波地域独特のゆったり感を味わってもらうのがいいんだと思う。それを地元の人がわかっていないことが、正直辛いが、おもてなしをしなくてはと肩に力が入りすぎて、もう行事とかしたくないとか言われる方もいる。田舎ののんびり加減が、都会と時間の流れが違っていいと思う。</p>
9	<p>子供が安全に遊べる場所がほしい。近くに公園がありますが遊具が古く危険なものと、部分的に歩いている人から見えないところがあるので、子供だけで遊んでいるときに、不審者などがこないかなど心配。防犯カメラなども設置が全くないし、街灯もなく、冬など夕方でももう暗い。</p>
10	<p>子供の頃の記憶で楽しかったことは、今思えば周りの大人たちがやってくれていたことで、それを自分が今している事が多いと感る。このため、地域のこれからを考える時には、子供たちの「楽しい思い出づくり」を考える事がとても重要なんだろうなと感じる。昔と今では大人のスタッフが少ないので負担が大きくなってきているが、今の高齢者は私たちよりもある意味元気なので、頼れるところは上手に頼れる関係性を築くこともまた大事だと感じる。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に伴い、実施が困難になっている、「神社の祭り・年末年始行事(しめ縄づくりなど)等祭礼行事」や「自治会活動」をどのように見直して存続を図られてきているのか、情報発信してほしい。 ・丹波地域の人概ね人柄が穏やかな印象がある。それはこの地域の歴史、地勢、暮らしぶりが影響していると考え。デジタル・IT化が進むが、変わらない良さ、変わらなさも魅力になると思う。 ・丹波新聞社。これほど地域に特化した新聞社は稀であると思う

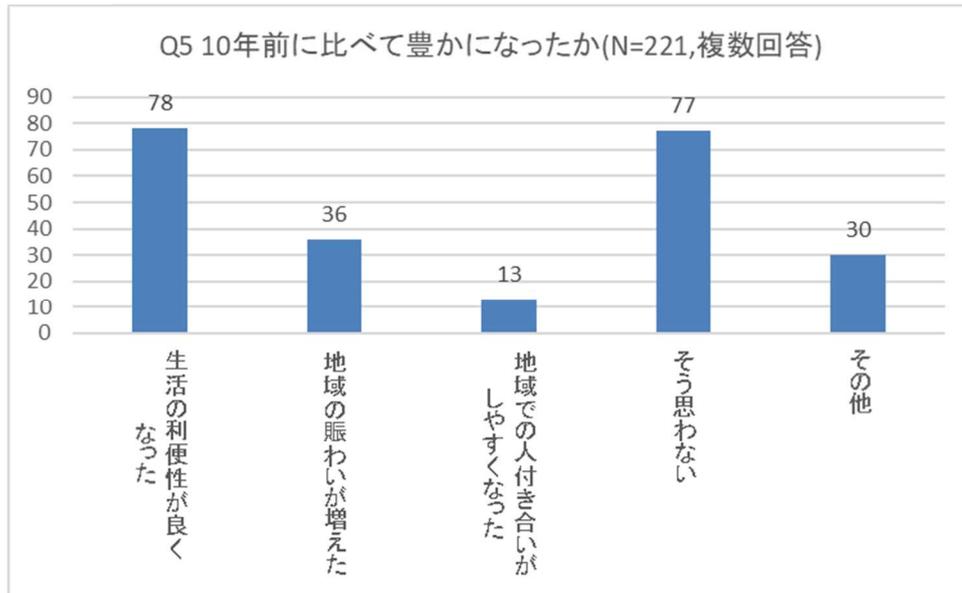
12	若者を呼び込むための施設だけでなく、高齢者も足を運べるような施設の整備も必要。(極端にいうと高齢者仕様のコンビニやスーパー、娯楽施設があったらいい。まだまだ元気な定年後の世代にどンドン外に出てもらうような施策を)
13	帰らなくても、住まなくても、「丹波は大好き」と思ってもらえる地域になってほしいと思う。また、丹波の人々が大手企業の働きバチとなるのではなく、丹波の企業に誇りを持ち、農業やモノづくりを通して経済効果が生まれ、若者が丹波の自然とともに生活や子育てができるようになることを望む。
14	丹波は気候風土も良く、自然環境にも恵まれた住み良い土地柄。益々、少子高齢化が進む中で、阪神間にも近い地域です、もっともっと都市部の方々を移住してもらえらる施策が必要。
15	林業が廃れて価値を回復できない山だらけの地域となっている。廃れた人工林だらけで自然豊かな山とは到底言えず、生物の乏しい川は貧しい川としか映らない。魅力を失ったこれらの自然環境を魅力ある自然に復活することが田舎の本当の魅力創出に不可欠と考える。
16	丹波市に生まれてから一度も地元を離れたことなく 59 年間暮らしている。店舗等もそろっていますし、美味しい物もいただくことができる。不自由することなく生活が出来ているので愛着があるということになると思うが、ただそれだけであって、子供達に帰ってこいとは言えない。老後になら話は別だが。 この丹波に自慢できる場所はあるか？自慢できる物はあるか？車に乗れなくなったら、自由にどこにでも行くことはできない。若い人に住んでほしいなら、大型店舗や大企業、大型遊園地等を誘致してはどうか？老人施設ばかり増えるようではこの先不安。
17	せっかく、恐竜の化石と言う他所に無いものが発掘されているなかで なぜ中途半端な広告しかできていないのか？丹波竜のことなど他府県の方々は何も知らない現状を何続けるつもりなのか？
18	自らの農振農用地の田んぼに、Uターン者の家やお店が建てられるように配慮いただきたい。田舎では所有する田んぼはたくさんあるが、耕作して維持していくのが難しい状況なので、何とか検討いただければ有難い。
19	兄弟が神戸からと明石から帰ってきて、共に丹波で生活している、その中で良く話に上がるのが、明石は教育！神戸は最先端！のイメージが強い。丹波では何を象徴とするのか！？が、中途半端な感じがしている。程よい田舎で、何を生かすのか。一番手っ取り早いのは、子育て世代が感じることのできる「教育」に力を入れるべきでは無いかと思う。そこで、教育を受けた子供たちがまた、丹波に帰ってきたいと思うように感じる。今すぐには難しいかもしれないが、教育に力を入れることは将来の丹波のための先行投資ではないだろうか。
20	子育て支援への不寛容、不誠実さを何とかして欲しい。お金の回し方が下手。Uターン、Iターンを推進するのは結構だが今現在住んでいる人間特に若い人に厳しすぎる。 誇れるものが農業、もしくはそれに準ずる丹波黒豆や丹波栗だけではあんまりだ。子供が大きくなっても誰も帰ってきたいとは思わない。
21	教育環境(大学・短大・専門学校)の誘致が絶対に必要。レベルが低いうえ、進学したら地元に戻らないから。地域によるかもしれませんが、自治会等の運営も他地域から来た人に従前のやり方を強制するところがある。いつまで経っても改革は出来ない。

<参考データ>

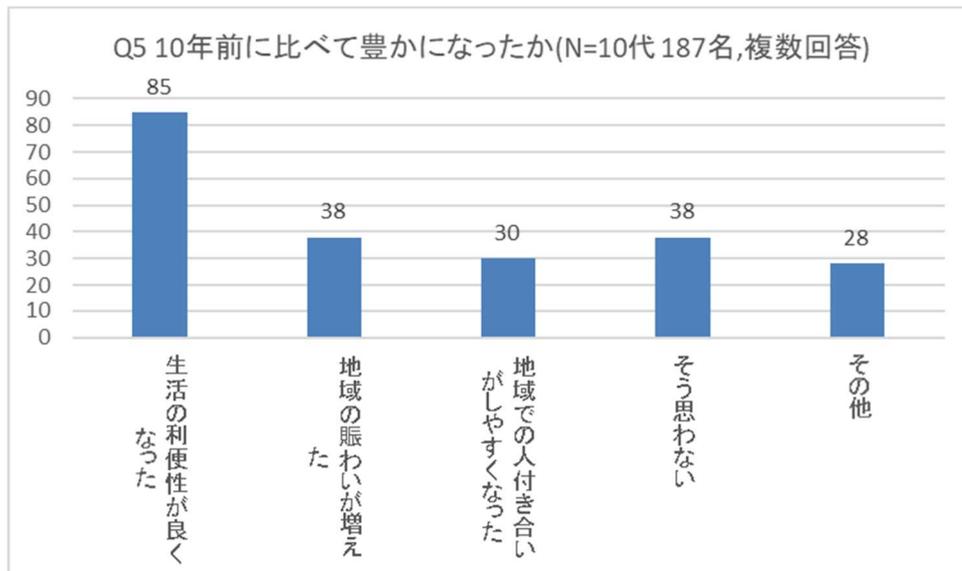
9月10日時点の集計での10代のみを抽出し、9月6日時点の全体結果と比較。
両者の回答間に特徴が見られた質問のうち2問を以下に掲載。

Q5.丹波地域の暮らしや社会は、10年前と比べて豊かになったと思いますか。(複数回答可)

【全体】

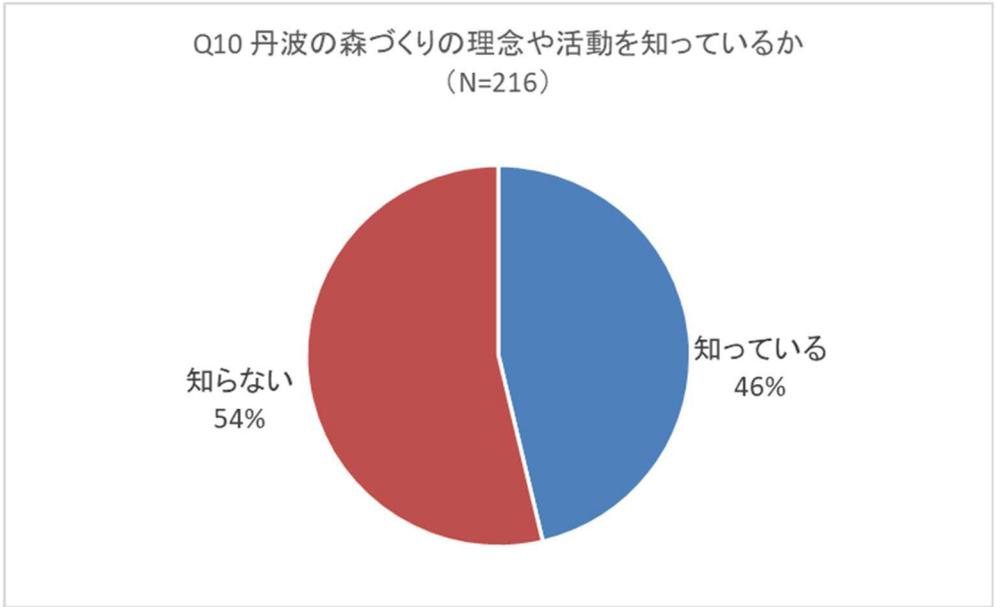


【10代】



Q10.丹波の森づくりの理念や活動について知っていますか。

【全体】



【10代】

